

# コラボなび

- クラウドコラボレーション  
コーディングライセンス編 -

Ver3.0

2022年12月

シスコシステムズ合同会社

# 改版履歴

Ver.	更新日	更新内容
1.0	2021/06/21	初版
1.1	2021/06/21	問い合わせ先を短縮URLに変更
2.0	2021/07/19	ライセンス名称更新
3.0	2022/12/7	<ul style="list-style-type: none"><li>• Webex Suiteの記載を追加</li><li>• わかりやすさ向上のため、Webex Callingに絞った記載に変更。UCM Cloudに関する記載を削除</li><li>• 「こんな場合どうする？」を最近の事例に合わせて修正</li><li>• 参考資料を最新版へ更新</li><li>• 導入モデルから、Hosted (HCS) を削除</li><li>• その他、フォーマットを最新化・補足を追加</li></ul>

# Contents

## 01 はじめに

この資料で説明する内容、Webex Calling概要

## 02 ライセンス選定ガイド

## 03 ライセンスについて詳しく

## 04 こんな場合どうする？

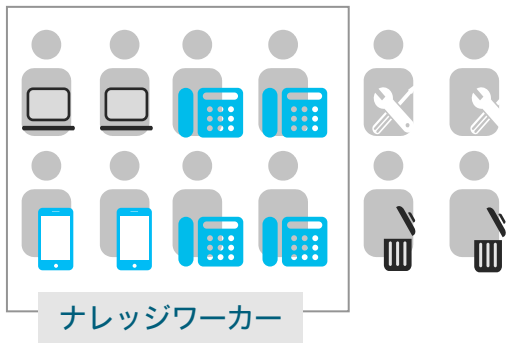
## 05 Cisco Collaboration Flex Planとは？

## 06 参考

# 💡 この資料で出てくる重要な用語

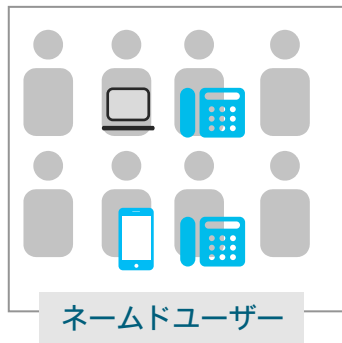
## ナレッジワーカー

業務でコンピュータを使用したり、Webexなどのコラボレーションツールが動作する端末(スマートフォンやタブレットなど)を使用する従業員



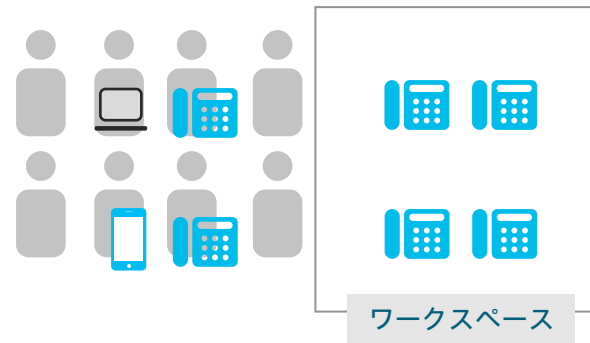
## ネームドユーザー

実際にWebex Callingを実際使用する従業員



## ワークスペース

会議室や受付など共有で利用する固定電話



# 01 はじめに

# 💡 この資料で説明する内容

Ciscoのクラウドコラボレーション製品のクラウド電話「Webex Calling」をご利用いただくためのFlexライセンスの考え方や、どのようなお客様にどのライセンスをご提案すべきかを解説します。



**Collaboration**  
コラビー

まずは、  
クラウド電話「Webex Calling」を簡単に紹介するよ！

# 従来の「電話」を継承しつつ進化を遂げた Webex Calling

スマホ、PCに専用アプリをダウンロードし、インターネット環境があれば利用できます！



## 0ABJ番号 利用可能

これまで通り、東京03 や 大阪06 などの「0ABJ番号」を利用可能



## ビジネス電話機能

日本のビジネスに必要な 電話特有の機能を完備



## 既存環境と相互接続

既存のPBXの環境を残して 相互接続することが可能



## フルクラウド提供

PBX機能もPSTN(公衆網)への接続も すべてクラウド提供



## 簡単に一元管理

管理ポータル (Control Hub)から登録や設定を全て実行でき、導入も運用も簡単に

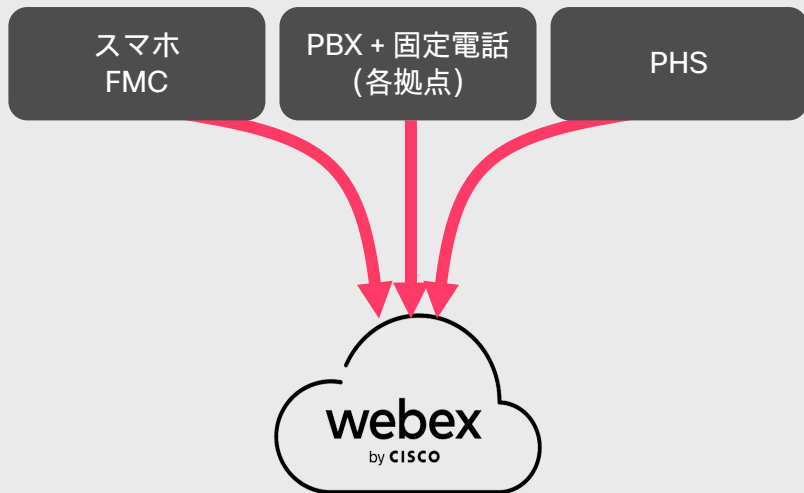


## 電話機もアプリも

固定電話機も、スマホのアプリも使えて、どこにいても会社の番号で音声通話が可能

# Webex Callingで実現できること

現在お使いの「電話」システム



すべての「電話」システムを  
Webex Callingで統一



## 番号体系を維持できる (拠点番号 + 内線番号)

- 現在利用中の内線番号体系を維持したまま移行できる
- 同一拠点は内線番号で通話可能



## 既存PBXとの内線連携

- クラウド移行時に既存PBXと内線接続が可能 (要ゲートウェイ)
- 移行期間中の既存システムとの内線により業務影響を最小化



## ハードウェア含め統一したサービスを提供

- 固定電話、既存PBXとの接続のためのゲートウェイなどハードウェアもシスコで提供のため、運用やトラブル時の負荷軽減



## 高品質な音質・電話機能

- 日本のビジネスに必要な電話機能を搭載
- 固定電話はもちろん、アプリ利用時も高品質な音声



# お客様に合わせて選べる Webex Calling 導入方法

## パターン1

電話機能をすべて  
Webex Callingに移行  
クラウドにて電話回線を収容するモデル

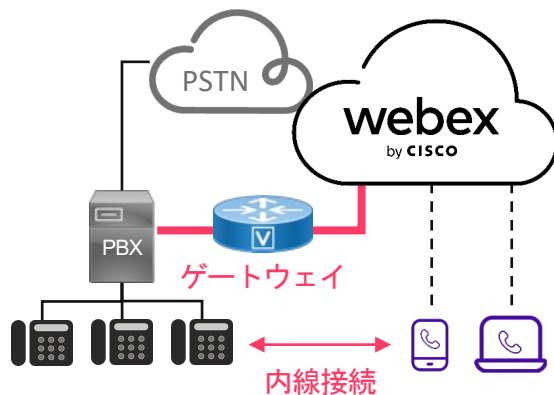
- すべてクラウド化し運用費用削減
- 固定電話とモバイル利用の最適化



## パターン2

モバイル中心にWebex Calling導入  
既存PBXとは内線化  
各拠点にて電話回線を収容するモデル

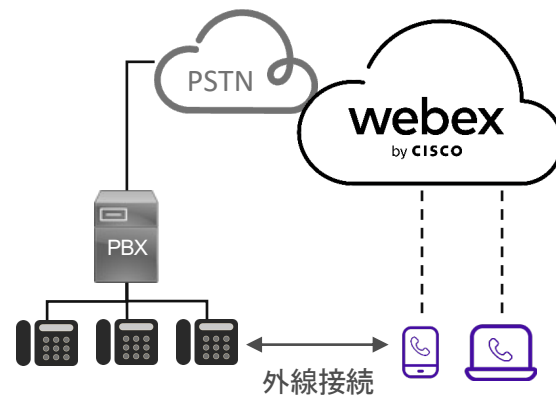
- スマホやBYODでも電話業務が可能
- 在宅勤務とオフィスとの内線化



## パターン3

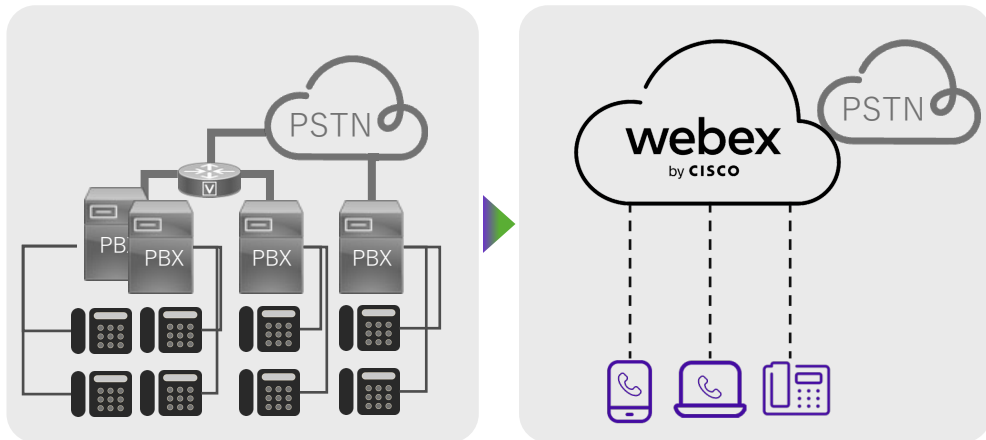
在宅勤務など用途を限定して  
Webex Callingを導入

- 急な在宅勤務でも外線利用が可能
- 事業継続性の向上(BCP)



# 音声通話基盤をクラウド化し PBXの縛りから解放

音声通話基盤をクラウド化することで、PBXや固定電話の縛りから解放され、利便性の向上やコスト削減に向けた基礎を築くことができます。



## 本当の「フルクラウド」基盤

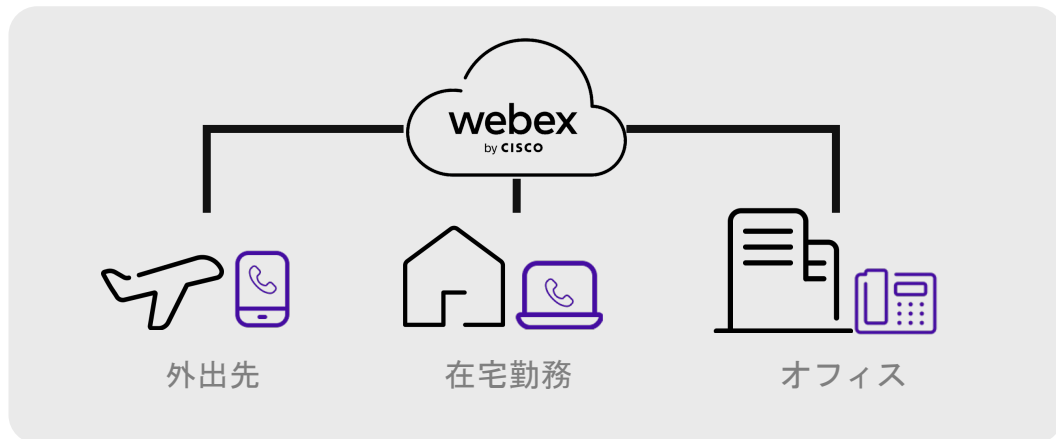
呼制御機能(PBX)をクラウド化するだけでなく、公衆電話網(PSTN)との接続や、外線電話番号の付与についてもクラウド上で実現できます。サーバやゲートウェイは必要ありません。

## これまでの「電話」機能も使える

東京03 や 大阪06 に代表される、固定電話向けの「0ABJ番号」をアプリでも利用できます。また、同時/順次鳴動や代理応答(ピックアップ)など、日本特有の電話機能も利用が可能です。

# 場所や設備に制限されない 柔軟な働き方を実現

Webex Calling は、電話機だけでなく PCやスマートフォン上のアプリでも使えます。  
電話のために出社をする必要がなくなり、柔軟な働き方をはじめられます。



## どこでも会社の電話が使える

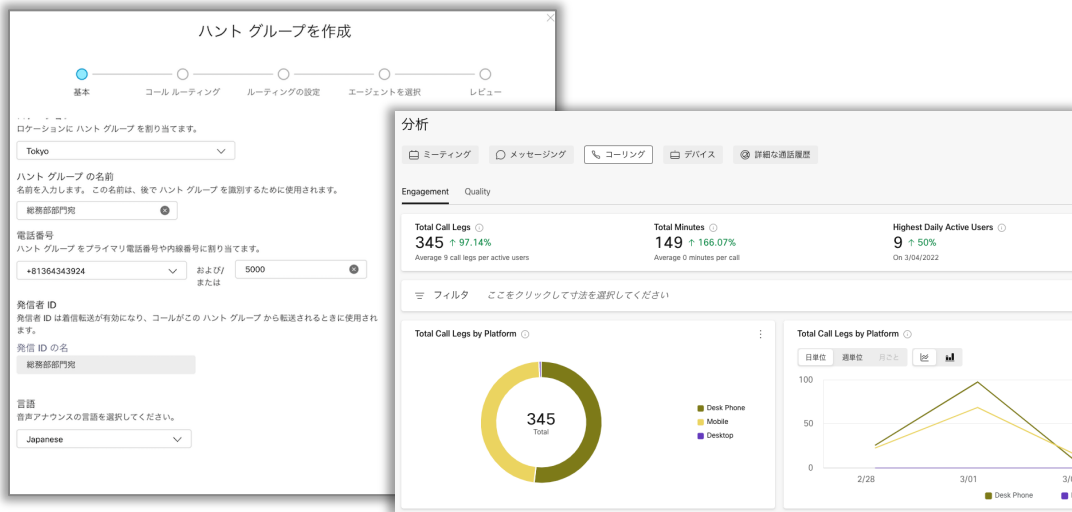
在宅勤務や外出先でも、オフィスにいるときと同じように、自分の内線電話に対応したり、代表電話番号での発着信が可能です。これまで電話業務のために出社をしていた職種の方も、場所に制限されずに働けます。

## BYOD端末の利用もOK

スマートフォンやPCにアプリケーションをインストールすることで、会社の電話番号をそのデバイス上で利用することができます。固定電話機から解放されることで、働く場所を自由に選ぶことが可能となります。

# Control Hubで運用コストを削減しつつ保守性を向上

ブラックボックスだった「電話」や「PBX」の設定から解放され、Webサイトからいつでも簡単に設定が可能となることで、運用コストの削減につながります。



「専門家」でなくても使える

Webページ上から、ユーザや番号の追加・変更、電話機能の設定などが可能です。難解な「コマンド」も「職人芸」も必要なく、いつでも設定変更でき、それが即時反映されます。運用を内製化すればコスト削減も可能です。

分析やトラブルシューティングも

利用状況が自動的に可視化されて、ダッシュボードとして表示されます。これを分析することで、運用コストの最適化が可能です。またトラブルシューティングに役立つ通話の詳細情報も確認することができます。

## 02 ライセンス選定ガイド

# Webex Calling ライセンス選定ガイド

Start!

Webex Callingを  
導入しよう

Webex CallingだけではなくWebex Meetingsも使いたい、もしくはすでにWebex Meetingsを全社もしくは全社員の15%以上で利用している

ビデオ会議端末 (Webex Device) も(将来)一緒に使えたい

Meetings /Calling のFlex ライセンスの契約があればメッセージ機能は無償でついてきます

メールアドレスを持っている従業員の総数は250名以上だ\*

スモールスタートではなく1年以内に全社展開したい！  
会議室やその他共有で利用する固定電話が全体の10%以上ある

★印のライセンスには、シスコの会議端末用ライセンスが無償に含まれます  
→新規提案時に/将来に会議端末の機会を作りやすくなります

Calling  
のみ

Calling  
+  
Meetings

A-FLEX -  
Calling  
Named User

★  
A-FLEX -  
Suite  
Named User

※最小購入数 5

Calling  
のみ

Calling  
+  
Meetings

★  
A-FLEX -  
Calling  
Enterprise  
Agreement

★  
A-FLEX -  
Suite  
Enterprise  
Agreement



Webex Meetings Active User + Calling  
の組み合わせ契約も可能

# 03 ライセンスについて詳しく

# 💡 Webex Calling ライセンスモデル

Webex Callingには、2種類のライセンスモデルがあります。

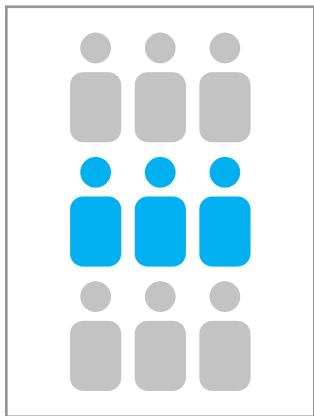
利用する社員分の Professionalライセンス と、共有電話分の Workspaceライセンス が必要です。

ライセンスモデル	特徴	利用可能デバイス
<b>Professional</b> アプリ利用・ボイスメール利用など	<ul style="list-style-type: none"><li>• <u>人に紐づくライセンス</u></li><li>• 1ユーザに1ライセンス適用することで全てのデバイスの利用が可能</li><li>• スマホアプリ/PCアプリを利用したい場合はProfessionalライセンスが必要</li></ul>	スマホアプリ、PCアプリ、固定電話機 
<b>Workspace</b> 会議室などの共有電話 共通エリア(ワークスペース)利用	<ul style="list-style-type: none"><li>• 場所に紐づく電話機に適用するライセンス</li><li>• 受付や会議室など、<u>個人ではなく共有スペースで使う電話機にライセンスを適用</u></li></ul>	固定電話機 

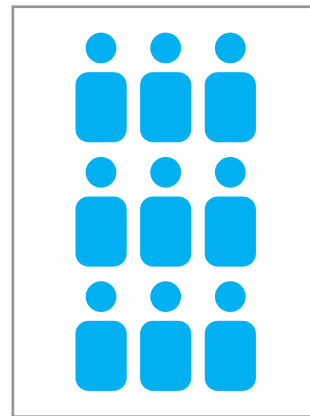


# 💡 Webex Calling 購入モデル

さらに、Webex Callingには、2つの購入モデルがあります。お客様の導入規模や導入計画により購入モデルを使い分けることで、ライセンス購入費用を最適化することができます。



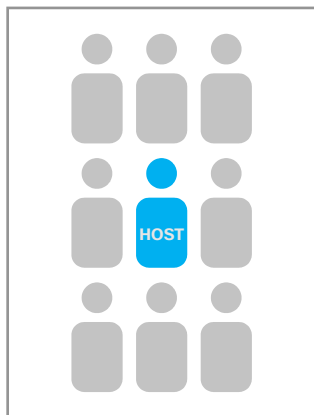
**Named User**  
(ネームドユーザ)



**Enterprise Agreement**  
(エンタープライズアグリーメント)

# Named User (ネームド ユーザー)

Webex Callingを利用する従業員の分だけ、ライセンスをご購入いただくモデルです。



Named User  
(ネームドユーザー)



## このライセンスが向いているお客様:

- Webex Callingの拠点展開や、スモールスタートを考えているお客様。

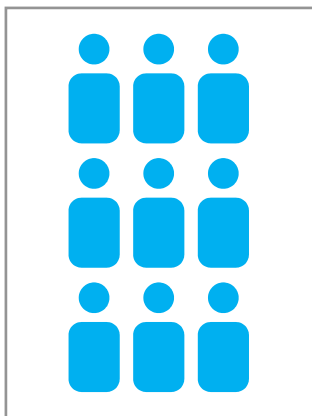


## ライセンス費用:

- Webex Callingを利用するユーザを指名し (Named) 、その人数分のライセンスをご購入いただきます。1ライセンスからご購入いただけます。
- 用途に応じて、Professionalライセンスの購入数、Workspaceライセンスの購入数をそれぞれ指定します。

# Enterprise Agreement (エンタープライズ アグリーメント)

組織に所属する「ナレッジワーカー」全員分のライセンスをご購入いただくモデルです。



Enterprise  
Agreement  
(エンタープライズアグリーメント)



## このライセンスが向いているお客様:

- Webexを全社展開し、高い利用度を想定されているお客様。
- 1年～3,5年かけて全社展開していく計画のお客様



## ライセンス費用:

- 企業に所属するナレッジワーカー全員分のライセンスをご購入いただきます。
- 会議室などの共有固定電話ライセンスがナレッジワーカーの50%分含まれます。
- 例：ナレッジワーカー3,000名としてEnterprise Agreementプランをご購入の場合、Professionalライセンス3,000式、Workspaceライセンス1,500式が含まれます。

※ナレッジワーカー：組織に所属する従業員のうち、実際にサービスを利用しうる方の事を指します。

# Webex Calling + Webex Meetings 両方を含むプラン

パッケージプランのご用意もございます。EA/NUのモデルがありテレワークに必要なサービスが全て含まれています！

## 💡 Webex Suiteなら、テレワークに必要な機能を全て提供

	Meetings - Named User (Meetings ライセンス個別購入)	Meeting Suite (Web会議パッケージ)	Webex Suite (テレワークパッケージ)
Web会議 (Webex Meetings)	○	○	○
ビジネスチャット (Webex Messaging)	○	○	○
ウェビナー機能 (Webex Webinars)	+ (追加オプション)	○	○
研修機能に特化 (Webex Training)	+ (追加オプション)	○	○
ビデオ会議端末 クラウド登録ライセンス (Cloud Video Registration)	+ (追加オプション)	+ (追加オプション)	○
クラウド電話 (Webex Calling)	+ (追加オプション)	+ (追加オプション)	○

New

© 2022 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved. Cisco Public.

※Webex Training の主な機能(ブレイクアウトセッション等)はWebex Meetings へ実装済み

(※)上記はコラボナビ「クラウドコラボレーション ライセンス編」Ver2.6からの抜粋

# Callingライセンス名称

過去の型番および他のシスコCallingライセンスとの比較は下表の通りです。

## Webex Calling

Webex Callingでアプリを利用したい場合はProfessionalライセンスが必要！

Flex 2.0	Flex 3.0
Enterprise	<b>Professional</b> (アプリ利用・ボイスメール利用など)
Basic	-
Place	<b>Workspace for Common Area</b> (会議室などの共有電話・ワークスペース利用)

各ライセンスの詳細機能比較はこちらを参照

<https://callinghelp.webex.com/features-by-station/>

<https://callinghelp.webex.com/wp-content/uploads/2021/01/Subscriber-Station-Features-v13.pdf>

## UCM Cloud/CUCM

既存永続ライセンス	Flexライセンス
UWL Standard	<b>Professional</b>
UCL Enhanced Plus	
UCL Enhanced	<b>Enhanced</b> Jabber/Webexアプリ利用可能
UCL Essential	<b>Access</b> (Analog)
UCL Basic	

# Webex Calling利用時のライセンス機能(1) (一部抜粋)

	Professional	Workspace
Webex App/Webex Callingアプリ利用	✓	-
電話番号追加 (Alternate Numbers w/ Distinctive Ring)	✓	-
非通知着信拒否 (Anonymous Call Rejection)	✓	-
通話割込 (Barge-In Exempt)	✓	-
障害時一括転送 (Business Continuity (CFNR))	✓	-
電話ステータス表示 (Busy Lamp Monitoring)	✓	✓
無条件転送 (Call Forwarding Always)	✓	-

	Professional	Workspace
話中転送 (Call Forwarding Busy)	✓	✓
無応答転送 (Call Forwarding No Answer)	✓	✓
条件転送 (Call Forwarding Selective)	✓	-
発信履歴 (Call History)	✓	-
通話保留・再開 (Call Hold & Resume)	✓	✓
通話履歴(履歴からの発信) (Call Logs w/ Click to Dial)	✓	-
着信通知 (Call Notify)	✓	-

## Webex Calling利用時のライセンス機能(2) (一部抜粋)

	Professional	Workspace
コールキューエージェント (Call Queue Agent)	✓	-
通話録音 (3rdパーティ製品ライセンスが必要) (Call Recording (requires 3rd party license))	✓	-
リダイヤル (Call Redial)	✓	✓
リターンコール (Call Return)	✓	-
保留転送 (転送方法は2つあり) (Call Transfer (Attended & Blind))	✓	✓
割込通話 (最大4件まで) (Call Waiting for up to 4 Calls)	✓	✓
割込待機中表示 (Call Waiting ID)	✓	✓

	Professional	Workspace
転送先番号の発信元への非表示 (Connected Line ID Restriction (COLR))	✓	-
代理応答 (グループ有) (Directed Call Pickup)	✓	-
割込参加 (ピックアップ時) (Directed Call Pickup with Barge In)	✓	-
着信拒否 (Do Not Disturb)	✓	-
電話帳 (Enterprise Phone Directory)	✓	-
エグゼクティブ設定 / エグゼクティブアシスタント設定 (Executive / Executive Assistant)	✓	-
内線通話 (Extension Dialing, Variable Length)	✓	✓

## Webex Calling利用時のライセンス機能(3) (一部抜粋)

	Professional	Workspace
機能アクセスコード (Feature Access Codes)	✓	✓
ホテリング (ホスト) (Hoteling (Host))	✓	✓
ホテリング (ゲスト) (Hoteling (Guest))	✓	-
発信者情報通知(名前) (Inbound Caller ID (Name))	✓	✓
発信者情報通知(名前 & 番号) (Inbound Caller ID (Name & Number))	✓	✓
モビリティ (Mobility)	✓	-
複数回線引き渡し (ランプ点灯) (Multiple Line Appearance)	✓	-

	Professional	Workspace
グループ通話 (N者通話) (6) (N-Way Calling (6))	✓	-
どこでもオフィス (Office Anywhere)	✓	-
着信拒否_特定条件 (Outbound Caller ID Blocking)	✓	✓
ローカル電話帳 (個人ディレクトリ) (Personal Phone Directory)	✓	-
着信鳴り分け (Priority Alert)	✓	-
電話帳登録禁止 (Privacy)	✓	-



## Webex Calling利用時のライセンス機能(4) (一部抜粋)

	Professional	Workspace
プッシュ-ツー-トーク (Push-to-talk)	✓	-
リモートオフィス (Remote Office)	✓	-
指定着信許可 (選択したコールの受け入れ) (Selective Call Acceptance)	✓	-
指定着信拒否 (選択したコールの拒否) (Selective Call Rejection)	✓	-
順次呼出 (Sequential Ring)	✓	-
複数ライン呼出 (ラインシェア) (Shared Call Appearance)	✓	-
同時呼出 (Simultaneous Ring)	✓	-

	Professional	Workspace
短縮ダイヤル (Speed Dial 100)	✓	-
三者通話 (Three-Way Calling)	✓	✓ (MPPのみ)
留守電 (モバイル端末のダッシュボードに表示) (Unified Messaging)	✓	-
ユーザーインターセプト (User Intercept)	✓	✓
ユーザウェブポータル (User Web Portal)	✓	-
ビデオ通話 (Video (Point to Point))	✓	✓

## Webex Calling利用時のライセンス機能(5) (一部抜粋)

	Professional	Workspace
ボイスメール (Visual Voicemail)	✓	-
ボイスメール (留守電機能) (Voice Mail)	✓	-

ユーザーに紐付けする場合は、必ず Professionalライセンスが必要！

以下の機能は標準で含まれます。

- 自動音声応答 /Auto Attendant
- コールパーク / Call Park
- 認証 /Authentication
- グループコールパーク /Call Park Group
- ピックアップ /Call Pick Up
- コールキュー /Call Queue
- 外線通話回線IDの表示 / External Calling Line ID Delivery
- ページンググループ /Group Paging
- ハントグループ / Hunt Group
- サイトインターセプト (グループ) / Intercept Group
- サイトインターセプト (ユーザ) /Intercept User
- 内線通話回線IDの表示 /Internal Calling Line ID Delivery
- 保留音設定 /Music on Hold
- レセプションистクライアント /Receptionist Client
- ボイスポータル /Voice Portal

各ライセンスの詳細機能比較は下記を参照

<https://callinghelp.webex.com/features-by-station/>

<https://callinghelp.webex.com/wp-content/uploads/2021/01/Subscriber-Station-Features-v13.pdf>

# 04 こんな場合どうする？

# 💡 ケース1: 必要なライセンスは？

## お客様の状況:



1. 従業員は30名。オフィス移転に伴い、電話をクラウド化したい。
2. 発着信にはなるべくモバイル/PCアプリを利用したい。電話機は廃止したい。
3. ウェブ会議はWebexではなく某社サービスをご利用中。
4. シスコのウェブ会議Webex Meetingsにはご興味なし。

A-FLEX - Webex Calling  
Named User  
Professional×30

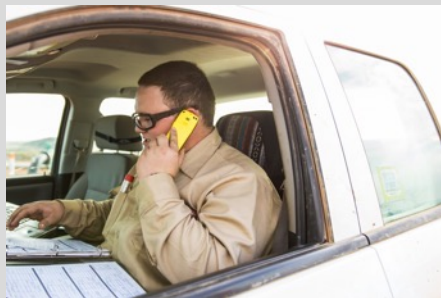
## 考え方

1. Webex Meetingsは想定なしとのことで、Webex Callingのみとする。※
2. 想定ユーザーが250名以下のため、Enterprise Agreementは適用不可。Named Userを選択する。
3. Named Userの場合、モバイル/PCアプリを利用するユーザーと同じ数のProfessionalライセンスが必要。

※他社のウェブ会議サービスをご利用中であっても、BCP対策としてWebex Meetingsをご導入いただくお客様が増えております。資料上シンプルな例としておりますが、実際にはパッケージプランのWebex Suiteもお勧めです。

## 💡 ケース2: 必要なライセンスは？

### お客様の状況:



1. 製造業の企業で、従業員は1,000名。既存はCUCMを利用
2. 複数拠点のうち、本社の500名のみWebex Callingを利用したい
3. 500名全員モバイル/PCアプリを利用し、会議室などの共有電話は50台
4. 機能として部門代表宛の電話着信のためハントグループ、自動音声応答などの利用を想定
5. CUCMで利用していた固定電話IP Phone 7841をWebex Callingで利用

A-FLEX - Webex Calling  
Named User

Professional×500  
Workspace×50

### 考え方

1. モバイル/PCアプリを利用するため、Professionalライセンスが500必要。
2. 共有電話のためにWorkspaceライセンスが50ライセンス必要。
3. ハントグループ、自動音声応答利用には特に追加ライセンス必要なし
4. MPPへの変換FirmwareはNamed Userライセンス数分含まれるため追加不要。

## 💡 ケース3: 必要なライセンスは？

### お客様の状況:



1. 金融業のお客様で、従業員は5,000名 (全員がメールアドレス所有)
2. 受付・会議室・その他共有電話が2,000台ほど利用
3. 本社及び拠点すべての電話をWebex Callingに同時に移行
4. すでにWebex Meetings AUを利用
5. 繁忙期の3ヶ月間のみ、100名程度増員して業務している。

A-FLEX - Suite  
Enterprise Agreement  
(ナレッジワーカー  
5000名分)

### 考え方

1. ナレッジワーカー数は全社員数の5,000名
2. Workspaceライセンスはナレッジワーカーの50%の2,500ライセンス分が含まれるため追加は不要
3. Webex Meetings AUとWebex CallingライセンスをSuite 1契約にまとめることで価格を下げることができる
4. EAの場合、全ナレッジワーカーの20%分のバッファがあり、項番5のようなケースで活用できる。(今回は、KW全5,000名 + バッファ1000名 = 6,000名分のWebex Meetings/Webex Callingライセンスが利用可能)



# 05 Cisco Collaboration Flex Planとは?

# Cisco Collaboration Flex Planでシンプルに

Collaboration Flex PlanはCiscoコラボレーション製品の新しいサブスクリプション型のライセンスです。必要に応じてCiscoデバイスをご用意いただければ、コラボレーションテクノロジーをフル活用する準備は完了です。

Cisco Collaboration Flex Plan



「ミーティング」「メッセージング」  
「コーリング」「コンタクトセンター」  
のサブスクリプション型ライセンス



Cisco Devices

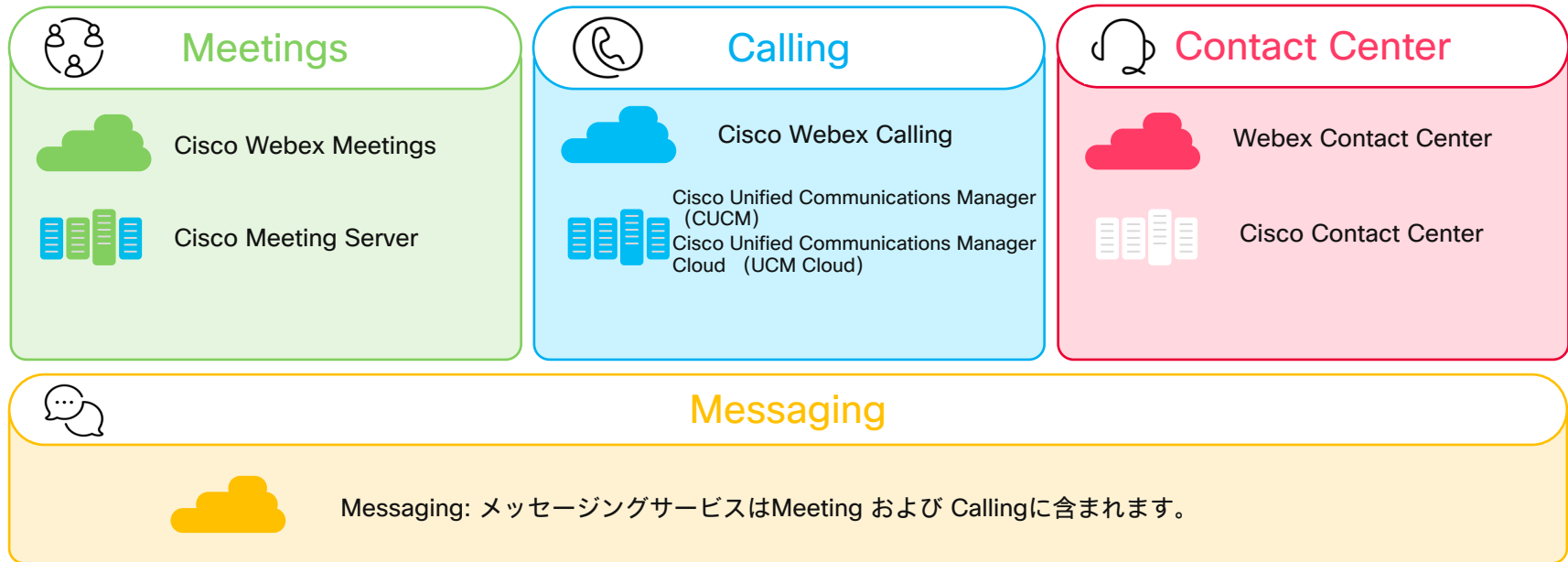


ビデオ会議端末などのデバイスや、  
Webex Meetings、Webex Teamsな  
どのソフトウェアアプリケーション



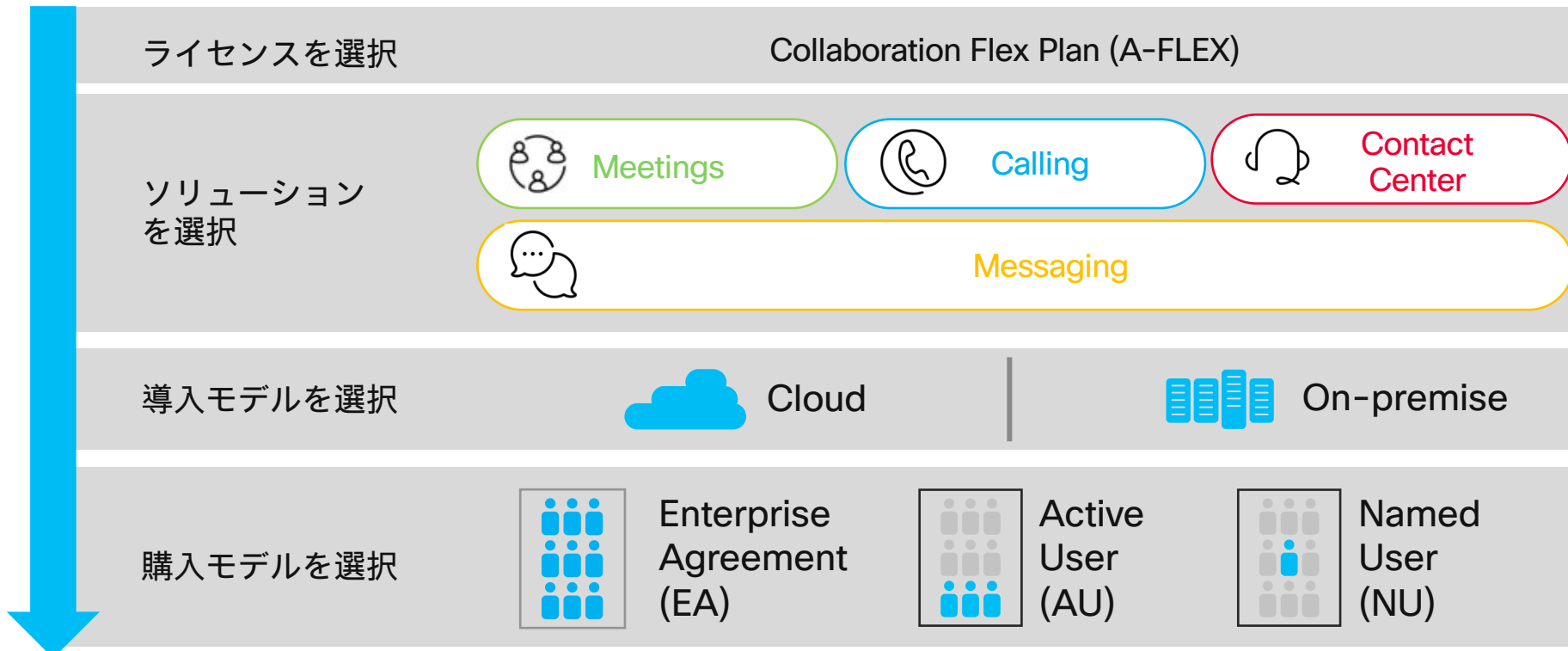
# Cisco Collaboration Flex Planで柔軟に

Flex Planには、会議に特化した「Meetings」と、通話に特化した「Calling」および「Contact Center」の3種の有償ライセンスがあり、いずれかのみを購入することも、組み合わせて購入することも可能です。



# Cisco Collaboration Flex Planで柔軟に

Flex Planは各種ソリューションのライセンスを提供するだけでなく、「Cloud」「On-premise」の導入モデルや、「Active User」や「Named User」といった購入モデルも柔軟に選択できます。



## 06 参考

コラボナビは、日本のお客様やパートナー様へ日本語でわかりやすく情報提供することを目的とし、有志で作成しているドキュメントです。

コラボナビと、情報源であるデータシートやオーダーリングガイド、Webexヘルプセンターとの間に情報の乖離がある場合には、後者を正といたします。(英語版と和訳版に際がある場合は、英語版が正となります。)

 参考

ライセンスに関する詳細は、以下のドキュメントをご参照ください。

項目	URL
日本語版 オーダリングガイド	<a href="https://www.cisco.com/c/dam/m/ja_jp/partners/documents/fy23/collaboration/guide-c07-744224.pdf">https://www.cisco.com/c/dam/m/ja_jp/partners/documents/fy23/collaboration/guide-c07-744224.pdf</a>
日本語版 データシート	<a href="https://www.cisco.com/c/dam/global/ja_jp/products/collateral/unified-communications/cisco-collaboration-flex-plan/collaboration-flex-plan3-data-sheet.pdf">https://www.cisco.com/c/dam/global/ja_jp/products/collateral/unified-communications/cisco-collaboration-flex-plan/collaboration-flex-plan3-data-sheet.pdf</a>
Collaboration Flex Plan 全般	<a href="https://salesconnect.cisco.com/#/program/PAGE-2888">https://salesconnect.cisco.com/#/program/PAGE-2888</a> (資料一覧)
Webex Calling FAQ	<a href="https://community.cisco.com/t5/-/-/ta-p/4164748">https://community.cisco.com/t5/-/-/ta-p/4164748</a>



**webex**  
by **CISCO**